

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社ニシザワ					
代表者名	氏名	荒木 康雄	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県伊那市日影435-1					
主たる事業の分類	大分類	I 卸売・小売業				
	中分類	5 6 各種商品小売業				
主たる事業の概要	総合スーパー・スーパーマーケット・古本小売					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	5851	5676	5701	5488	5100
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	12109	11745	11798	11320	10533
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	46		51	55	51
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	52				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

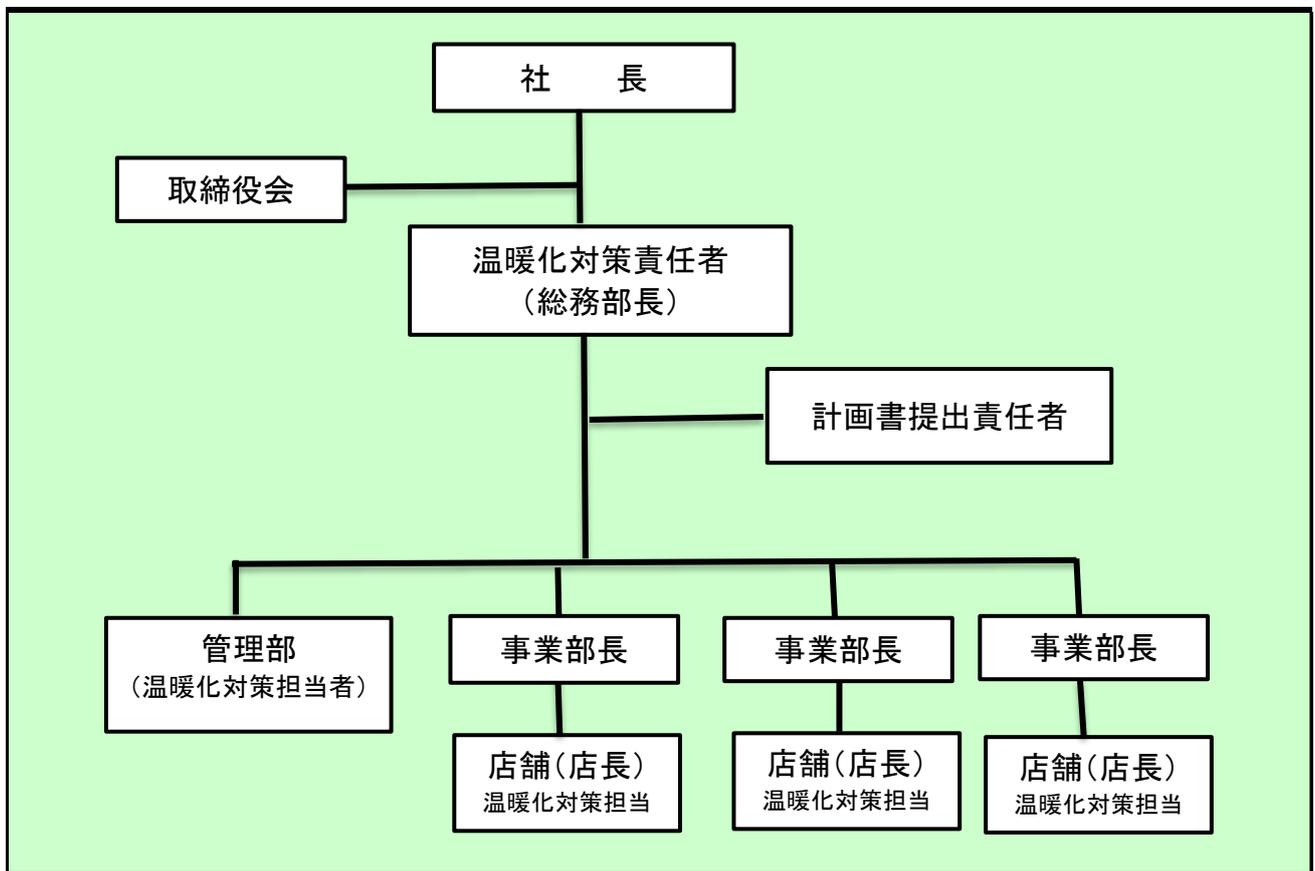
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	長野県伊那市日影435-1 株式会社ニシザワ 総務部総務課 0265-76-2111 10:00～17:00
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

1. 省エネルギーの推進とCO2削減を基本目的に削減計画を立案し、実施する。
 - ①各店舗「省エネプロジェクトチーム」を立ち上げ計画に沿って取り組みを実施する。
 - ②ムダなエネルギー（電気、LPG、灯油、ガソリン）削減を図る。
 - ③空調設備、照明器具、冷ケースの省エネ型への切り替えを順次実施する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

温暖化対策会議（年3回開催）

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	12,109	t-CO ₂	延床面積	84.00	単位	千㎡	
28年度	調整後排出量	12,024	t-CO ₂	基準原単位	144.15	t-CO ₂ /	千㎡	
目標年度	目標排出量	11,745	t-CO ₂	目標原単位	139.82	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	3年間の中で営業時間、売場面積等不確定ではあるが、原単位削減率で3%の目標を計画しました。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	11,798	t-CO ₂	延床面積	84.91	単位	千㎡	
	調整後排出量	11,697	t-CO ₂	原単位	138.95	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
29年度	削減率	2.56	%	削減率	3.60	%		
排出量等の増減理由	・初年度での排出量削減率は良い結果であった。LED照明への切り替えがほぼ計画通りに実施できた。							
第二年度	排出量	11,320	t-CO ₂	延床面積	84.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	11,240	t-CO ₂	原単位	134.76	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
30年度	削減率	6.51	%	削減率	6.51	%		
排出量等の増減理由	・空調設備を省エネ空調機にに入れ替えを実施。灯油、A重油の使用量が削減できた。LED照明への切り替えがほぼ計画通りに実施できた。							
第三年度	排出量	10,533	t-CO ₂	延床面積	83.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	10,441	t-CO ₂	原単位	126.90	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
31年度	削減率	13.01	%	削減率	11.96	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	・LED照明への切り替えが計画通りに実施できた。 ・本年度は長野県地球温暖化対策条例に基づく事業活動温暖化対策計画書制度による現地調査が実施されました。様々なチェック項目と改善提案について再確認を行い、できることから取り組みを進めています。							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	52	t-CO ₂			
28年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
31年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	47	t-CO ₂	削減率	9.61	%
29年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	57	t-CO ₂	削減率	-9.62	%
30年度						
排出量等の増減理由	とくし丸営業拡大と物流配送増大による。					
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110201 定期的な点検、清掃の実施	29	5	29～31	23
2	エネ起	110303 計測、制御システムの性能管理	29	52	29～31	26
3	エネ起	140303 ショーケースの管理	29	5	29～31	14
4	エネ起	150105 デマンド管理	29	88	29～31	18
5	エネ起	150201 照明器具及びランプの適正な選択	29	384	29～31	407
6	エネ起	150204 適正照度の管理	29	5	29～31	41
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	85		101	80	92
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	45	12,109	43	11,798	43	11,320	43	10,533
合計	45	12,109	43	11,798	43	11,320	43	10,533

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	46	51	55	51
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	特になし
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	特になし
第一年度実績	特になし
第二年度実績	特になし
第三年度実績	特になし

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み	・店内照明をLED照明に順次切り替え。・省エネタイプの空調機に入れ替え。	
その他		